

No.14 山形県・遊佐町（若者活躍・関係人口の創出）

| | |
|-------------|--|
| 地域力創造アドバイザー | 佐藤 恒平 氏 (A368) |
| 活用分野 | 関係人口の創出、若手人材・担い手育成 |
| 活用期間（頻度） | 令和6年度（月3回程度） |
| キーワード | #地域の担い手 #魅力発掘 #若手活躍 #若者会議 #賑わい創出 #他世代交流 #関係人口 #伴走支援 |

【目的】

10代及び大学生が町内に滞在する時間を生み出し、エリア内の資源価値を知り、若者のものづくり機会と販売のビジネススキルの獲得機会を創出することで、若手まちづくり・ビジネス人材を育成する。域外の大学生と地域資源を活用した「ものづくり」と販売を通じて、商工振興と観光に有益な活動をもたらす、関係人口の創出を目指す。

【内容】

- 町内の高校生のサードプレイス「おでこBASE」に集う、高校生を主役としたまちづくり支援
- 高校生・大学生向けの「手工芸」を中心としたものづくりと販売によるビジネス体験
- 町外の大学生と地元高校生の「ものづくり」と販売を通じての、関係人口の創出支援

【成果（見込み）】

- R6 おでこBASEで高校生向けのワークショップ（年12回開催）
 - ①手工芸を中心としたものづくり支援 ⇒ 町の地域ブランド「鮭」の箸置きを製作イベントで実証販売し、町の観光拠点である道の駅で販売予定
 - ②地元起業家によるビジネス講座 ⇒ 地元起業への関心の醸成
 - ③動画コンテンツ制作講座 ⇒ SNS等のコンテンツ制作を通じたデジタル分野のビジネススキル獲得



ものづくり
ワークショップ



鮭の箸置き